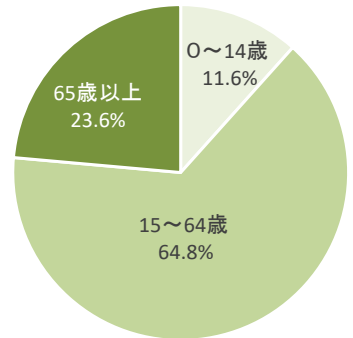


第8地区福祉プラン

市の南部、川越の玄関口である烏頭坂（うとうざか）付近の東西に位置し、仙波河岸史跡公園、岸町熊野神社、岸町健康ふれあい広場等が住民の活発な交流の場となっています。また、「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に、烏頭坂ステーションを拠点とした住民による自主防犯活動に取り組み、「安全・安心のまちづくり」に努めています。

■人口	8,914人
■世帯数	4,212世帯
■民生委員・児童委員数 (主任児童委員を含む)	15人
■保健推進員数	3人
■ボランティア団体数	4団体
■老人クラブ数	1クラブ
■福祉施設数	9施設

■年齢別割合



活動目標1 地域の拠点や社会資源を活用しよう

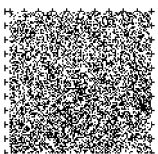
- ◇自治会のイベントとして、地域住民が知り合うための世代間交流等の行事を企画していきます。
- ◇学校等において、自治会の活動内容等を紹介するビデオを見せ、地域活動への参加意識を高めるためのPRをします。そのビデオ作成にも多くの人が関わるようにします。
- ◇地区社協事業として実施している友愛訪問事業で、民生委員・児童委員や自治会役員と子どもとのペアによる一人暮らし高齢者宅の訪問を実施します。
- ◇地区としてのサービスセンター（相談）を設置し、行政等の福祉サービスとのパイプ役を担う地域拠点を整備します。
- ◇お散歩マップ（地域包括支援センター、民生委員・児童委員にて作成）を活用し、高齢者が楽しく介護予防に取り組めるように呼びかけます。
- ◇地域活動のリーダー役である民生委員・児童委員や自治会長、保健推進員等に、福祉（認知症や精神障害等）についての研修を実施し、地域課題のフォロー体制づくりを行います。

活動目標2 あいさつができ、交流が活発な地域をつくろう

- ◇一声運動を広めていきます。町内会の催しの案内等で訪問する際には、必ずあいさつをするようにします。
- ◇子どもに対して、育成会や学校等と協力し、あいさつの大切さを率先して教えていきます。
- ◇地区社協は、烏頭坂ステーション、自治会館、神社等で地域住民が交流できる場をつくっていきます。
- ◇高齢化に伴い、年配の人が手本になって活動し、地域を充実させていきます。
- ◇各自治会は、高齢者相談所の設置（相談員は自治会役員等）や緊急時サポート体制の充実、連絡カードの作成に取り組みます。
- ◇子育てを地域でサポートしていくために、「大人の反省会」を設置します。

活動目標3 災害に備えよう

- ◇現在ある自主防災組織を生かし、災害時要支援者の支援について自治会ごとに検討を進めていきます。



地図と主な地域資源



①～③岸町3丁目いもっこ体操教室



烏頭坂駅

●岸町健康ふれあい広場
(避難場所)



①一人暮らし高齢者集い事業



④在宅高齢者等給食サービス事業

No.	主な活動場所	No.	主な活動場所	No.	主な活動場所
①	岸町1丁目自治会館	③	岸町3丁目自治会集会所	④	熊野神社
②	岸町2丁目自治会館				

